令和５年 10 月１日以降の認定申請分から、新型コロナウイルス感染症の発生に起因するセーフティネット保証４号は、資金使途が借換（借換資金に追加融資資金を加えることは可）に限定されております。ご確認のうえ、以下にチェックをお願いします。

☐ 当該申請は既存融資の借換を目的とした申請です。

様式第 4－①

中小企業信用保険法第 2 条第 5 項第 4 号の規定による認定申請書

令和　　年　　月　　日

（あて先）川　崎　市　長

申請者
住　所
氏　名
（名称及び代表者の氏名）

私は、新型コロナウイルス感染症の発生に起因して、下記のとおり、経営の安定に支障が生じておりますので、中小企業信用保険法第 2 条第 5 項第 4 号の規定に基づき認定されるようお願いします。

記

1　事業開始年月日　　年　　月　　日

2　（1）売上高等

（イ）最近 1 か月間の売上高等

$\frac{B-A}{B} \times 100$　　減少率　　％（実績）

A：災害等の発生における最近 1 か月間の売上高等

円

B：A の期間に対応する前年 1 か月間の売上高等

円

（ロ）最近 3 か月間の売上高等の実績見込み

$\frac{(B+D)-(A+C)}{B+D} \times 100$　　減少率　　％（実績見込み）

C：A の期間後 2 か月間の見込み売上高等

円

D：C の期間に対応する前年の 2 か月間の売上高等

円

3　売上高等が減少し、又は減少すると見込まれる理由

川崎市証明経融第　　号

令和　　年　　月　　日

申請のとおり、相違ないことを認定します。

（注）本認定書の有効期間：令和　　年　　月　　日から令和　　年　　月　　日

川崎市長　　福　田　紀　彦

(留意事項)

① 本認定とは別に、金融機関及び信用保証協会による金融上の審査があります。

② 市町村長又は特別区長から認定を受けた後、本認定の有効期間内に金融機関又は信用保証協会に対して、経営安定関連保証の申込みを行うことが必要です。

これは計算書です。「申請書【第式第４－①】」を２枚用意してください

中小企業信用保険法第２条第５項第４号－①の業種別売上高計算書

この計算書のA,B,C,D は申請書のそれぞれの欄に対応しています。

直近３か月分の売上高及び売上高見込みの明細表

	（令和　　年）	（　　月）	（　　月）	（　　月）	A の月の後２か月間の合計売上高	直近３か月合計売上高
総売上高	A 円	C_1 円	C_2 円	$C=C_1+C_2$ 円	A＋C 円

前年３か月分の売上高明細表

	（令和　　年）	（　　月）	（　　月）	（　　月）	B の月の後２か月間の合計売上高	前年同期３か月合計売上高
総売上高	B 円	D_1 円	D_2 円	$D=D_1+D_2$ 円	B＋D 円

$$\frac{B - A}{B} \times 100 = \text{減少率（実績）}\ \%$$

$$\frac{B+D - A+C}{B+D} \times 100 = \text{減少率（実績見込み）}\ \%$$

○金融機関名＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

支店長名（署名捺印）＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

○税理士または公認会計士（署名捺印）＿＿＿＿＿＿＿＿

※この計算書は川崎市金融課が認定を行うため便宜的に作成したもので、国の認定書の付属書類ではありません。